

## 奈良西ノ京「薬師寺」で新入職員研修を実施 ～ 加藤朝胤管主の法話「白鳳文化の輝き」を拝聴 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、10月27日（金）、奈良西ノ京「薬師寺」において、フィールドワークの一環として新入職員の道徳研修を実施しました。

本研修は、「心の教育」として新入職員を対象に毎年実施しているものです。

最初に同寺加藤朝胤管主の「白鳳文化の輝き」と題した法話があり、相手の立場に思いをはせて行動し、周囲に喜びや笑顔をもたらす大切さを学びました。

その後、同寺伽藍の見学を行い、三蔵法師が西方の天竺に向かう時の「不東」の精神の説明を受けました。「不東」とは、「経典を持ち帰るという目的を果たさぬうちは、決して東方（唐）には一歩も後戻りしない」という強い決心、気概を示した言葉であり、目標達成へ努力し続ける姿勢の大切さへの理解を深めました。

研修の最後には、与えられた環境において常に感謝を忘れない「おかげさま」の心について話があり、また写経を通して自身の心を見つめなおす時間となりました。

新入職員にとって、日常から離れて、今後の業務に向けた新たな決意となる大変有意義な研修となりました。

### 記

1. 実施日 令和5年10月27日（金）
2. 場所 法相宗大本山 薬師寺（奈良市西ノ京町）
3. 内容 (1) 法話 加藤朝胤管主  
(2) 「般若心経」読経と解説  
(3) 伽藍見学  
① 玄奘三蔵院伽藍（「不東」扁額（※1）、玄奘塔、大唐西域壁画殿）  
② 白鳳伽藍  
(※1) 同院の落慶を祝って、当金庫が平成3年に寄贈。  
(4) 写経（「おかげさま」扁額（※2））  
(※2) 当金庫が令和元年に寄贈。

### 4. その他

当金庫には、薬師寺にて写経をする顧客組織「シティ信金写経会」があります。同会は昭和52年の発足以来、毎月8日に開催し、写経を通じて多くの方々  
に心の安らぎを感じていただいています。



加藤管主の法話の様子



「おかげさま」扁額の説明を受ける新入職員

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、  
右記の目標に寄与するものです。

